

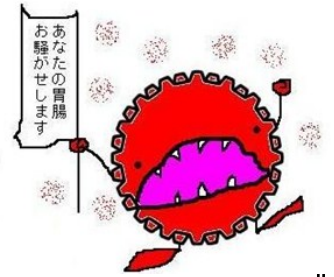
# 防ごう！感染性胃腸炎

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、冬に流行します。感染力が強いため、周囲の人へ急激に感染が拡がることもあるため注意が必要です

## どうしてノロウイルスに感染するの？



- ◆ 手についたウイルスが口に入る
- ◆ おう吐や下痢があったとき、近くにいた人にうつる
- ◆ 患者の便やおう吐物の消毒が不十分だと、ウイルスが乾燥して空気中にホコリとともに舞い上がり、口に入る



## 感染したら、どんな症状が出るの？



- ◆ ウィルスがついたカキなどの二枚貝を、生や不十分な加熱で食べる。
- ◇ 吐き気・おう吐・下痢・発熱など 通常、症状は2～3日で治まる
- ◇ 乳幼児や高齢者は、脱水をおこして重症化することがある
- ◇ 症状がおさまっても、1週間くらいは便中にウイルスが排泄される

## 感染拡大防止4原則



ノロウイルスの特効薬はありません。予防が大事！

1

トイレの後や調理・食事の前は必ず石けんで手を洗う！



2

拭き取り消毒も効果的！

トイレの水洗レバーやドアノブ等、手がよく触れるところを次亜塩素酸ナトリウムで消毒すると、他の人への接触感染を予防できる

3

おう吐、排泄物は

適切に処理し、周辺の消毒を！

- ◆ 窓を開けて換気
- ◆ 処理する人は、手袋・マスク・エプロン(使い捨て)を使用
- ◆ おう吐物などは、ペーパータオル等で周りから 中心に向けて拭き取り
- ◆ おう吐物などが付着した床は、0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみ込ませた布等で覆い、10分後に拭き取る(消毒をする)

4

食品の十分な加熱

ノロウイルスは、85℃以上90秒間の加熱で死滅

